

あうるすぽっと
区民シリーズ



紙芝居「セロひきのゴーシュ」

130×90cmの原画ならではの迫力!

大人が楽しめる

紙芝居ライブ

まろはしせいこう



超大型紙芝居の世界 vol.2

2020

4月30日 木

A公演 13:30開場 14:00開演

B公演 18:30開場 19:00開演



会場

あうるすぽっと
(豊島区立舞台芸術交流センター)

5月1日 金

A公演 10:30開場 11:00開演

B公演 15:00開場 15:30開演

- チケット料金 大人2,700円(当日3,000円※空席ある場合のみ) 子ども(小学生)1,700円(当日2,000円)
【全席自由】定員/AB各公演300席 当日、開演1時間前から入場整理券配布
- お申込み としまチケットセンター TEL.0570-056-777(電話10:00~17:00、窓口10:00~19:00/休館日を除く) オンラインチケットは24時間受付 〒170-0013 豊島区池袋1-20-10 としま区民センター1階 JR線・東京メトロ有楽町線・副都心線・西武池袋線・東武東上線「池袋駅」徒歩7分 (チケット販売開始2月10日より)
- お問い合わせ 諸橋精光 TEL&FAX.0258-33-1962 E-mail/senzouin@nct9.ne.jp

37年間にわたる超大型紙芝居活動の最後の集大成。個性豊かな4人の語り手を迎えて、お寺の鳴り物やギターを交えた超大型ならではの紙芝居ライブ。注目は最新作劇場版「セロひきのゴーシュ」。この紙芝居のために作曲家桑原ゆう氏が書き下ろした8曲をチェリスト佐藤翔氏が演奏します。超大型紙芝居とチェロとの融合が作り出す生きたゴーシュ像。奥深い魅力を持つ紙芝居の舞台芸術としての可能性に挑みます。(諸橋精光)

● 演目 **A公演** 水仙月の四日 **ごんぎつね** **こがねの舟** **セロひきのゴーシュ**
B公演 村の地蔵 **こがねの舟** **鬼のつば** **セロひきのゴーシュ**

● 出演
 〈演出・法螺貝〉 諸橋精光
 〈語り〉 今井和江・菊池好江・ときわひろみ・本多ちかこ
 〈引き手〉 堤貞子 〈引き手・妙鉢〉 諸橋香也子
 〈太鼓〉 目黒秀平 〈ギター・大銅鑼〉 山井小多加
 〈ギター・小銅鑼〉 長谷川裕二 〈チェロ〉 佐藤翔
 (事情により変更することがあります)



実演風景

ホワイトにて絵本・紙芝居の原画を展示。終演後、諸橋精光がギャラリートークを行います。

もろはしせいこう 超大型紙芝居の世界



● 脚本・作画 諸橋精光 (もろはしせいこう)
 絵本・紙芝居作家。1954年、長岡市生まれ。創形美術学校造形科、大正大学仏教学部卒業。20代後半より仏教説話を中心とした絵本・超大型紙芝居の制作を始める。プラティスラヴァ世界絵本原画展出品、ポローニャ国際絵本原画展入選。高橋五山賞、正力松太郎賞、土屋文明記念文学館賞など受賞多数。千手観音千蔵院住職。

〈演目紹介〉



A 水仙月の四日 原作／宮沢賢治
 晴れた春の日、家路を急ぐ一人の少年に、雪婆んごのもたらず猛吹雪が襲い掛かる。「こちへとっておしまい」と雪童子に命ずる雪婆んご。しかし、雪童子は秘かに少年の命を助ける。凄まじい吹雪と生命の再生を詩的イメージ豊かに描く宮沢賢治の傑作。



B 村の地蔵 原作／宇野浩二
 ある村に坊さんが二体の地蔵を置いていった。一つは願いをさく地蔵、もう一つはきかぬ地蔵。どうせ参るならきかぬ方がいいと村人はきかぬ地蔵を参った。すると本当にどんな願いもかなえてくれる。10年、20年たつと村人の暮らしはみんな殿様のようになったが……



A ごんぎつね 原作／新美南吉
 いたづらぎつねのごんは兵十が川でつかまえたウナギをとってしまふ。兵十のおっかあが死んだと知って後悔するごん。それからというもの、ごんは兵十の家に乗や松茸を運ぶようになる。そうとは知らない兵十は…。国語の教科書に必ず載っている不朽の名作童話。



B 鬼のつば 今昔物語より
 夜の橋で鬼の行列に出会った侍は、つばを吐きかけられ姿を消されてしまふ。途方にくれていると、黒牛をつれた童子が現れ、手伝え姿を戻してやるという。手伝いとは病気の娘を木槌で打つという仕事だった。異界に紛れ込んだ侍の数奇な物語。



AB こがねの舟 原作／あまみきみこ
 目をつぶされた武将と幼い息子は湖の真ん中におきざりにされる。夕方、幼子は輝く湖面に無数の小さなこがねの舟を見つけた。それらは二人の乗った舟に集まり、岸に向かって運び始めた。まばゆいばかりの紙芝居世界。ポプラ社刊「文学の館9」所収。



AB セロひきのゴーシュ 原作／宮沢賢治
 音楽会が間近なのに、セロをひく係のゴーシュはあまりに下手なため楽長にしかられてばかり。そんなゴーシュの家に毎夜動物がやってきてセロの演奏を頼む。そして、音楽会当日…。動物たちとの交流を通じてゴーシュの心の解放を描く宮沢賢治の代表作。

● チケット料金
 大人2,700円(当日3,000円※空席ある場合のみ) 子ども(小学生)1,700円(当日2,000円)
 【全席自由】定員/AB各公演300席 当日、開演1時間前から入場整理券配布

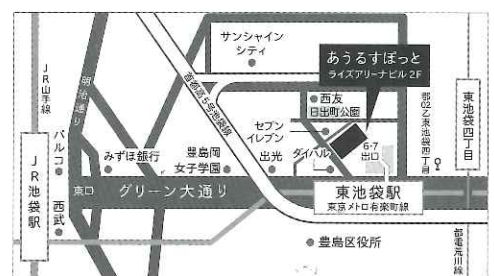
● お申込み
 としまチケットセンター TEL.0570-056-777(電話10:00~17:00、窓口10:00~19:00/休館日を除く) オンラインチケットは24時間受付 〒170-0013 豊島区池袋1-20-10 としま区民センター1階
 JR線・東京メトロ有楽町線・副都心線・西武池袋線・東武東上線「池袋駅」徒歩7分

● お問い合わせ
 諸橋精光 TEL&FAX.0258-33-1962 E-mail/senzouin@nct9.ne.jp
 主催／(一財)文民教育協会子どもの文化研究所

協賛／鈴木出版株式会社 デザインワークK2
 後援／紙芝居文化推進協議会 絵本学会 日本子どもを守る会
 (公社)日本仏教保育協会 (公財)全国青少年教化協議会 (公財)としま未来文化財団

会場 あうるすぽっと (豊島区立舞台芸術交流センター)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル2F
 TEL.03-5391-0751 URL <http://www.owlspot.jp>



● 本公演は小学生くらいから大人の年齢層を対象としています。

● Web検索／「千手観音千蔵院公式ホームページ」を検索、「イベント情報」で過去の超大型紙芝居の実演の様子を動画で見ることができます。